

# いのちの言の葉2010

富山県教育委員会 平成 22 年度いのちの教育総合支援事業

## 「わたしのたん生」(学級活動)

入善町立上青小学校 2 学年児童  
平成 23 年 2 月 4 日実施

## 【いのちの先生】

野澤 昌子 先生  
・たんぽぽ助産院院長

### 【授業の概要】

- 1 自分の誕生について調べる
- 2 生命誕生のしくみについて助産師さんから話を聞く
- 3 自分が生まれるまでの家族の気持ちを知る
- 4 家族に感謝の手紙を書く (次時)



### 児童の感想 (2 学年児童)

ぼくは、助産師さんの話を聞いて、初めて分かったことがいっぱいありました。

1 つめは、赤ちゃんはお母さんのおなかの中にいるとき、水(羊水)の中で育っていくことが分かりました。

2 つめは、赤ちゃんの大きさは、初めは針であけた穴くらいの大きさだったことが分かりました。

3 つめは、赤ちゃんを産むのは、いのちがけだということが分かりました。赤ちゃんを産んで、亡くなってしまったお母さんもいるということを知りました。

### 児童の感想 (2 学年児童)

赤ちゃんは最初、針であけた穴くらいの大きさで、すごく小さかったのだなあと思いました。

でも、生まれてくるころのいちばん大きくなった赤ちゃんを抱いてみたら、すごく重かったです。

### 児童の感想 (2 学年児童)

赤ちゃんがお母さんのおなかの中で、何をしているのかわからなかったけれども、助産師さんの話を聞くと、寝ていたり、指をしゃぶったりしていることが分かりました。助産師さんはいろいろなことを知っていて、すごいなあと思いました。